

## 平成29年度第1回青梅市文化財保護審議会会議録

日 時：平成29年7月19日（水）午後2時から午後3時まで

場 所：本庁舎議会棟3階大会議室

出席委員：大澤清吾、稲葉政満、沖川伸夫、保坂一房、棚橋正道、  
久保田正寿、神庭正則

欠席委員：河東義之、山本勉、馬場憲一

事務局：岡田芳典教育長、渡辺慶一郎教育部長、北村和寛文化課長、  
木下裕雄係長、岡本拓也主任

開会（文化課長進行）

### 1 教育長あいさつ

### 2 報告事項

#### (1) 平成28年度事業結果および平成29年度事業概要について

事務局より、平成28年度の事業結果と平成29年度の事業概要について説明。

#### 質疑・応答・意見

【委員】くん蒸について、民俗資料も多いので全く実施しないというのは難しいかもしれないが、くん蒸の経費を使って虫がいるかどうかの調査をして、いなければ実施しないという方向に移って行った方が良い。

【事務局】今年6月に収蔵庫のみのくん蒸を実施した。

【委員】1回くん蒸するとその瞬間はいなくなるが、ガスが抜けると虫が来ますので、持ち込まないようにしないといけない。くん蒸以外にも脱酸素剤などのやり方もあるので、難しいところではあるが、他の調査をするとよろしいと思う。

【事務局】御意見として承る。

【委員】子ども発掘体験塾は延べ74名が参加したとあるが、これは青梅市だけの人数か。

【事務局】青梅市と羽村市を合わせた人数である。

【委員】長く実施している事業なので、何かの形で展開するなど次のステップに移ると良い。学校教育との連携にも繋がると思う。

【事務局】以前に博物館で当該事業をテーマにした展示もしたことがあるが、学校教育の連携については関係課と協議して検討していきたい。

【委員】横吹のイヌグスの剪定の理由を訊きたい。

【事務局】枝が大きくなり、また、近隣に住宅もあるので、危険が伴うと判断し、剪定を行う。

## (2) 霞台遺跡における本調査（第6 2次調査）について

事務局より、霞台遺跡における本調査の実施についてスライドを交えて報告。

### 質疑・応答・意見

【委員】出土した銅製品は、住居跡に伴うものではなくて、攪乱等による時代が後のものではないか。

【事務局】まだ、調査報告書を待っている段階ではあるが、攪乱はなかったと思われる。

## (3) その他

### 質疑・応答・意見

特になし。

## 3 協議事項

### (1) 青梅市文化財保護審議会会議録の公開について

事務局より、今後の本審議会における会議録の公開について説明。

### 質疑・応答・意見

【委員】審議会の会議録は要点筆記であるか。

【事務局】要点筆記での公開を考えている。

【委員】会議録をホームページで公開する前に、各委員に事前に見せてほしい。

【事務局】事前に確認させていただく形でいきたい。

(2) その他

質疑・応答・意見

【委員】地蔵院の宝珠梅がP P Vに感染していると噂で聞いたが事務局で何か知らないか。あと、金剛寺の梅については調査は入っていないのか。

【事務局】担当課に確認したい。

【委員】青梅市織物工業協同組合本館登録の件に関して、文書等の残存状況は調査されているか。

【事務局】青梅市では文書調査を行っていないが、今後、情報収集に努めてまいりたい。

【事務局】担当課に確認したい。

4 その他

質疑・応答・意見

特になし。

閉会（会長）